

おうちで楽しむ!  
草津れきし発見隊!!

# くさつ 草津ものしりクイズ


## 上級編4 回答解説 (答え合わせ)

読むのがおぼつかしいときは、おうちの人といっしょに読んでね。

<p>もんだい 1</p>	<p>答えは②の「三角縁神獣鏡」です。</p>
<p>こたえ ②</p>	<p>①の仿製方格規矩鏡<small>ほうせいほうかくきくきょう</small>は北谷古墳群（山寺町）の11号古墳<small>はちりょうきょう</small>のから、八稜鏡は宮前遺跡（川原・平井）から出土しました。市内の遺跡から三角縁神獣鏡は出土していません。</p> <p>仿製とは中国の鏡を模倣して製造することを指し、方格規矩鏡<small>ほうかくきくきょう</small>とは、中央に方格（方形の文様）と規矩（コンパスと定規）に見立てた幾何学模様を主紋とする鏡です。</p> <p>八稜鏡は、奈良時代に唐から日本に伝わり、その後、日本国内でも作られるようになった鏡で、花卉のように縁に8つの稜が形作られています。</p> <p>宮前遺跡から出土した八稜鏡は、建物の柱を抜き取った跡に埋納された状態で出土しており、建物の建替えのときに、土地を鎮め人々の生活の安寧を願って行われた祭祀具として用いられたものと考えられています。</p> <div data-bbox="424 1048 748 1388" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="791 1335 1031 1361">宮前遺跡出土：八稜鏡</p>

<p>もんだい 2</p>	<p>答えは①休一口、②泊一イ、③宿一ハです。</p> <p>本陣を利用する人は、以下の3つの利用形態をとりました。</p>	
<p>こたえ ① 口 ② イ ③ ハ</p>	<p>①「休」：昼食休憩をとり、次の宿場に向けて出発する。</p> <p>②「泊」：宿泊し、本陣側が用意した食事を取る。</p> <p>③「宿」：宿泊するが、自分に同行する料理人が料理を作る。</p> <p>ちなみに、徳川将軍家へ降嫁した皇女和宮は、①「休」の形態で草津宿本陣を利用しました。</p>	

史跡草津宿本陣蔵「関札（木製）」

<p>もんだい 3</p>	<p>答えは①の「鑄造遺構」です。 榊差遺跡と黒土遺跡は隣接する遺跡で、南草津駅のほど近くに位置しています。</p>
<p>こたえ ①</p>	<p>「鑄造」とは、古代に日本に伝わった金属加工の技術で、溶かした金属を粘土などから作った「鑄型」と呼ばれる型に流し込み、製品を作るもので、日本では梵鐘や鍋・釜などを、鑄造技術を用いて作っていました。 榊差遺跡・榊差古墳群からは、平成29年度に国内最古の獣脚鑄型（獣の爪先を表現した鍋などの脚部の鑄型）が、黒土遺跡からは、令和元年度に国内最古級の鍋または釜を作っていたとみられる遺構が出土しました。 いずれの遺構も飛鳥時代末～奈良時代初頭（7世紀末～8世紀初頭）頃のものとして見られており、この地は当時の鑄物製品の拠点的な生産地であったと考えられます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="405 779 719 1021">  </div> <div data-bbox="919 770 1254 999">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <p data-bbox="397 1037 724 1064">鑄造遺構：黒土遺跡（南笠町）</p> <p data-bbox="794 1032 1410 1059">獣脚鑄型完成イメージ：榊差遺跡・榊差古墳群（南笠町）</p> </div>

<p>もんだい 4</p>	<p>答えは③の「スリガネ」です。</p>
<p>こたえ ③</p>	<p>小型の鉦で「スリ」が「<sup>かね</sup>お金をする」などと発音が同じで印象が良くないということで、「アタリガネ」とも呼ばれます。大きさはさまざまありますが、音がよく響きます。本体を手で持つと音がくぐもってしまうため、写真のように棒などにつるして使用します。 ①のササラは竹や木などを重ねて作られる楽器で、②のカッコとは雅楽などでも使用される太鼓・鼓の一種です。</p>

<p>もんだい 5</p>	<p>答えは②の「平成21年（2009）」です。</p>
<p>こたえ ②</p>	<p>草津川の河川改修事業が始まったのは昭和41年（1966）ごろのことです、工事に着手したのが昭和57年（1982）のことです。 その後、平成14年（2002）に暫定通水され、平成21年（2009）に完成を迎えました。 平成29年（2017）には、旧草津川の跡地に草津川跡地公園 de 愛ひろば（区間5）がオープンし、人々が集う都市公園となりました。</p>

**【問合せ先】**

草津市歴史文化財課 〒525-8588 草津市草津三丁目 13-30

TEL : 077-561-2429 FAX : 077-561-2488 E-mail : bunkazai@city.kusatsu.lg.jp